
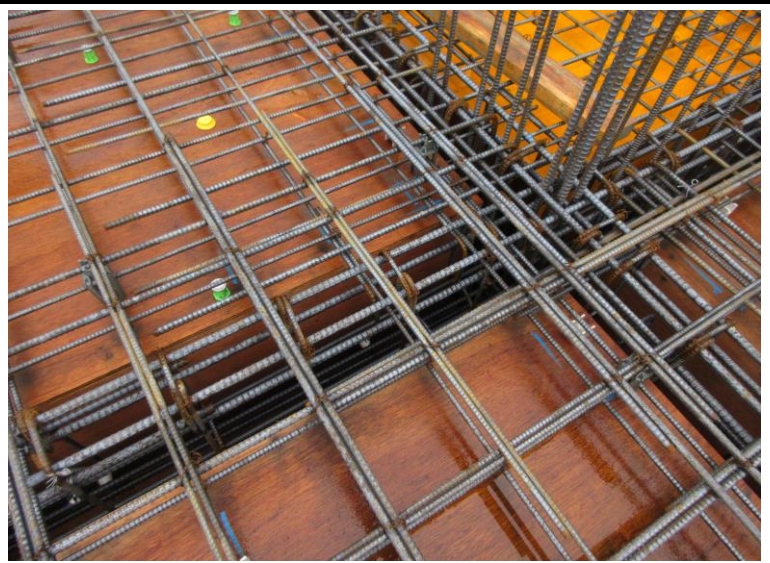


現況検査により認められる状況の記録

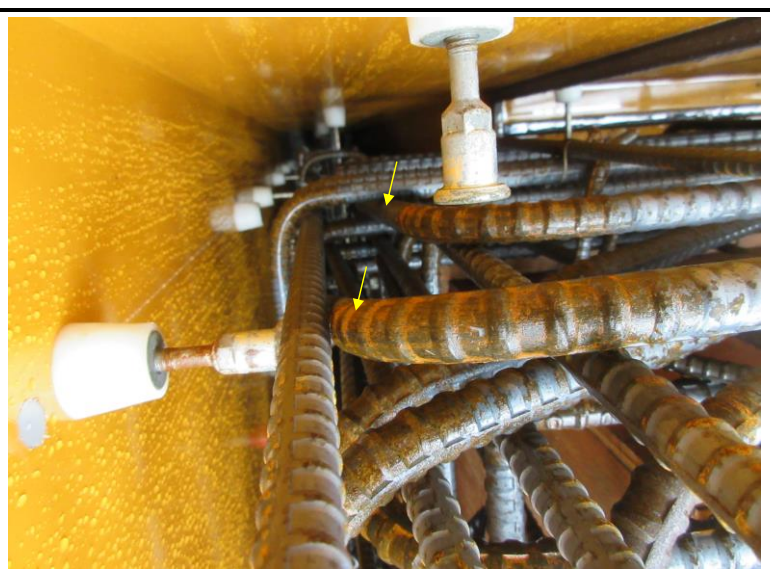
令和5年6月15日	
NO	31
場所	AX 6 通り
部位	3階床梁 (G 1)
AX 6 通りの片持ち梁部の定着は、上端主筋 (一段筋) は通し配筋とされており、また、二段筋は定着長さL1 : D16×40 = 640mmが十分に確保されていることを確認。	
	



令和5年6月15日	
NO	32
場所	AX 5 通り
部位	3階床梁 (G 1)
AX 5 通りの片持ち梁部の定着は、上端主筋 (一段筋、二段筋共) は通し配筋とされていることを確認。	
	



令和5年6月15日	
NO	33
場所	AX 6 通り
部位	3階床梁 (G 1)
片持ち梁部の上端主筋端部は、計画 (施工図) 通りに下端主筋まで折り下げていることを目視により確認。	
	



現況検査により認められる状況の記録

令和5年6月15日	
NO	34
場所	A X 5 通り
部位	3階床梁 (G 1)
同上。	



令和5年6月15日	
NO	35
場所	A Y 4 通り
部位	3階床梁 (G 1)
計画通りの配筋組であることを確認。 (上下主筋：2/2 - D16)	




令和5年6月15日	
NO	36
場所	A Y 4 通り
部位	3階床梁 (G 1)
同上。	




現況検査により認められる状況の記録

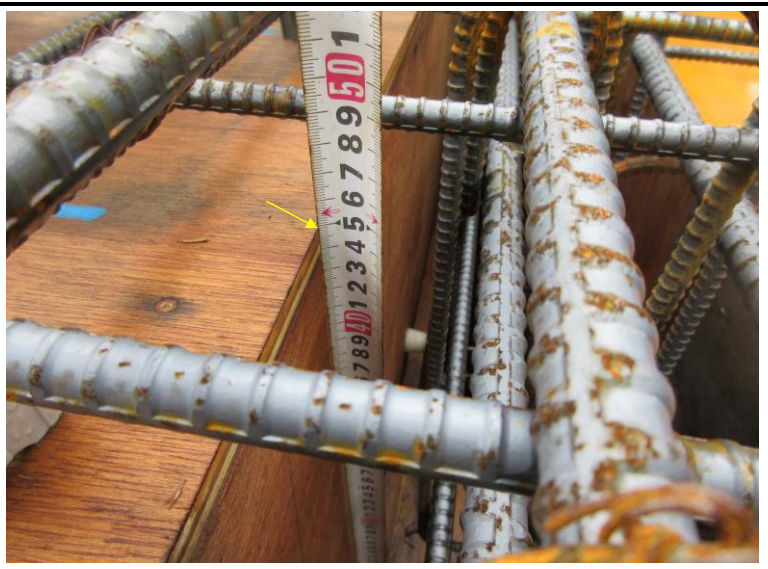
令和5年6月15日	
NO	37
場所	AY4通り
部位	3階床梁 (G1)
同上。	




令和5年6月15日	
NO	38
場所	AY4通り
部位	3階床梁 (G1)
計画通りの配筋組であることを確認。 (せん断補強筋 : D10@200mm)	





令和5年6月15日	
NO	39
場所	AY4通り
部位	3階床梁 (G1)
梁成が計画通り (600mm) であることを確認。 (3階床面の型枠材まで450mm + スラブ厚150mm)	

現況検査により認められる状況の記録

令和5年6月15日	
NO	40
場所	AY4通り
部位	3階床梁 (G1)
梁幅が計画 (施工図) 通り (180mm+20mm+20mm) であることを確認。	




令和5年6月15日	
NO	41
場所	AY4通り
部位	3階床梁 (G1)
梁側面の鉄筋かぶり厚さ (30mm以上) が確保されていることを確認。	

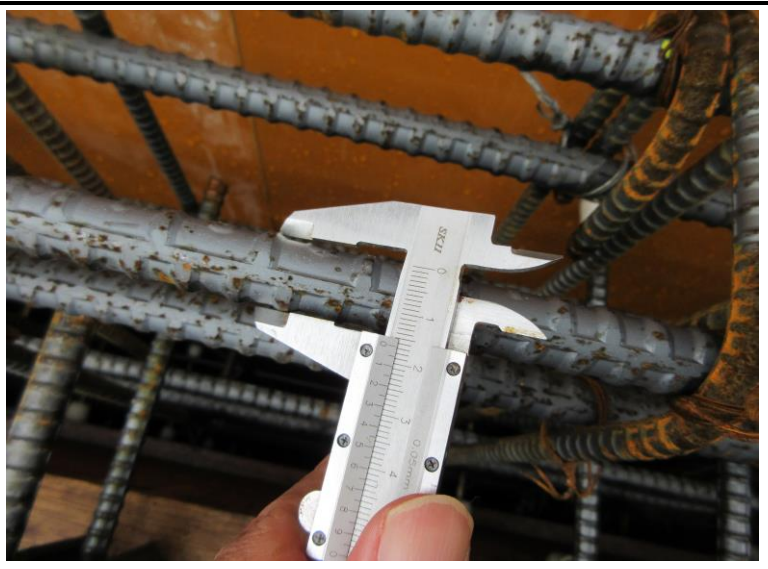



令和5年6月15日	
NO	42
場所	AX2通り
部位	3階床梁 (G1)
計画通りの配筋組であることを確認。 (上下主筋: 2/2 - D16)	




現況検査により認められる状況の記録

令和5年6月15日	
NO	43
場所	A X 2 通り
部位	3階床梁 (G 1)
同上。	

令和5年6月15日	
NO	44
場所	A X 2 通り
部位	3階床梁 (G 1)
同上。	

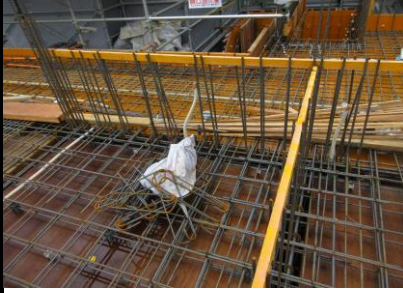



令和5年6月15日	
NO	45
場所	A X 2 通り
部位	3階床梁 (G 1)
計画通りの配筋組であることを確認。 (せん断補強筋：D10@200mm)	





現況検査により認められる状況の記録


令和5年6月15日	
NO	46
場所	AY2通り
部位	3階床梁 (G1A)
計画通りの配筋組であることを確認。 (上下主筋: 2/2 - D16)	




令和5年6月15日	
NO	47
場所	AY2通り
部位	3階床梁 (G1A)
計画通りの配筋組であることを確認。 (せん断補強筋: D10@150mm)	





令和5年6月15日	
NO	48
場所	AY2通り
部位	3階床梁 (G1A)
スリーブ (150φ) 貫通部には、計画 (施工図) 通りにダイヤレンNS (高強度開口補強金物: 評定品) が設置されていることを確認。	


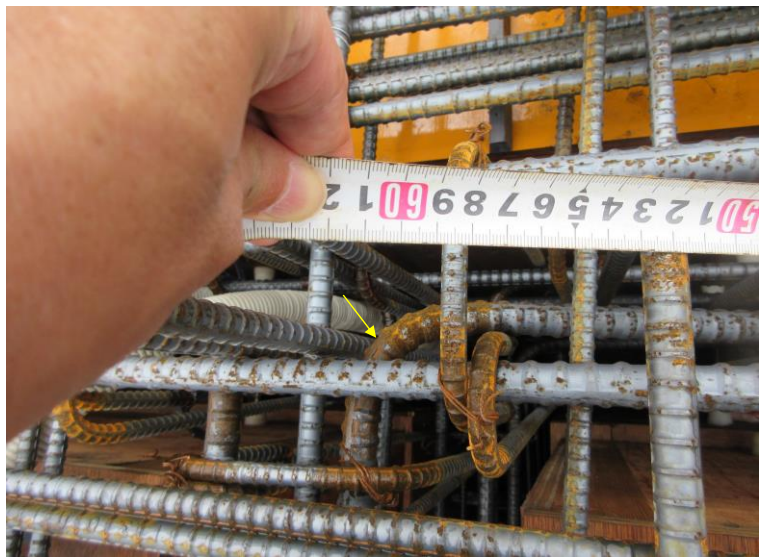



現況検査により認められる状況の記録

令和5年6月15日	
NO	49
場所	A X 4 通り
部位	3階床梁 (G 0)
A X 4 通りの床梁 (G 0) の施工状況。	




令和5年6月15日	
NO	50
場所	A X 4 通り
部位	3階床梁 (G 0)
A Y 4 通り (G 1 梁) への定着長さ (L2 : D16×35=560mm) が確保されていることを確認。	

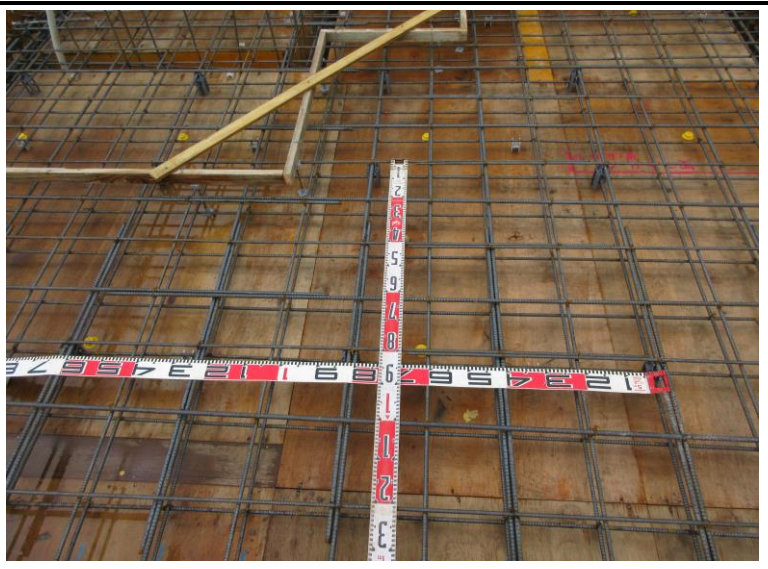



令和5年6月15日	
NO	51
場所	A X 3 通り
部位	3階床梁 (G 1)
上端主筋の重ね継手長さ (L1 : D16×40=640mm以上) が十分確保されていることを確認。	

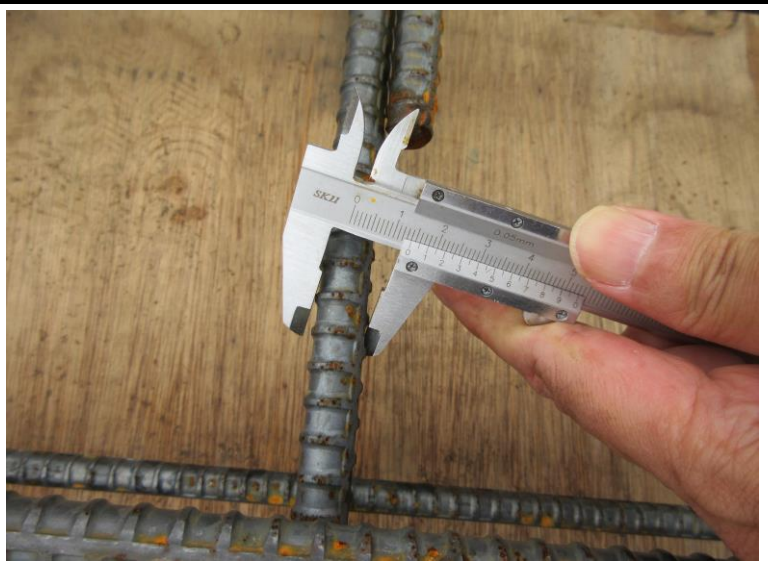



現況検査により認められる状況の記録

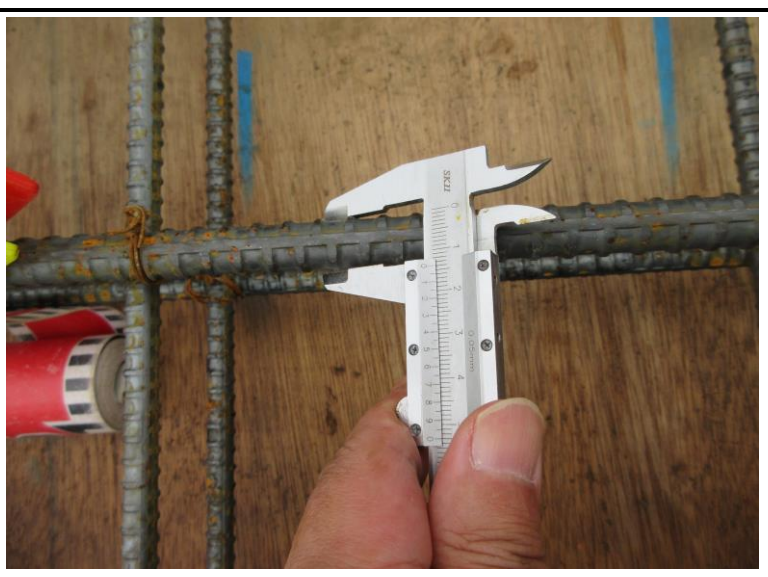
令和5年6月15日	
NO	52
場所	A棟
部位	床スラブ (S3)
計画通りの配筋組が行われていることを確認。上端筋D10・D13@200mmチドリ (縦横共)	

令和5年6月15日	
NO	53
場所	A棟
部位	床スラブ (S3)
同上。	

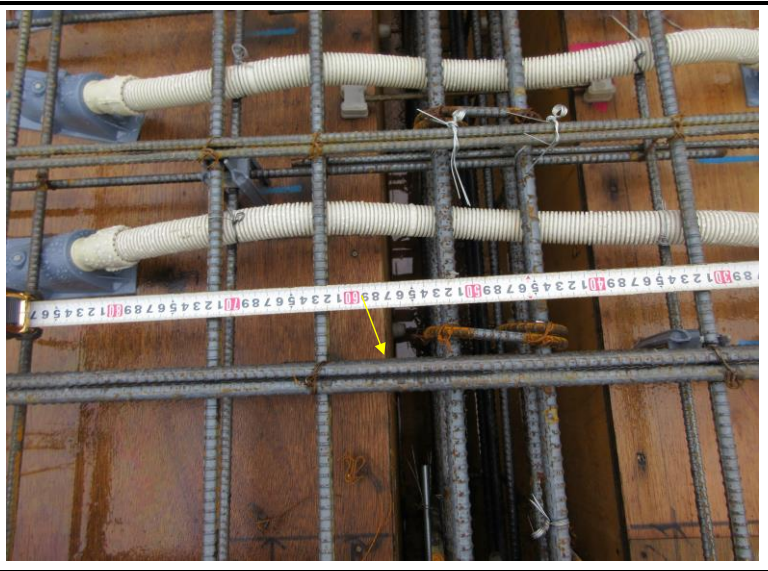



令和5年6月15日	
NO	54
場所	A棟
部位	床スラブ (S3)
同上。	

現況検査により認められる状況の記録

令和5年6月15日	
NO	55
場所	A棟
部位	床スラブ (S3)
梁上部の直線定着長さ (L2 : D13×35 = 455mm) が十分に確保されていることを確認。	

令和5年6月15日	
NO	56
場所	A棟
部位	床スラブ (S3)
スラブ上下面の鉄筋かぶり厚さ (20mm以上) が確保されるようスペーサーが設置されていることを確認。	





令和5年6月15日	
NO	57
場所	A棟
部位	床スラブ (S3)
スラブ上端筋の梁への定着長さ (L2 : D13×35 = 455mm以上) が確保されていることを確認。	

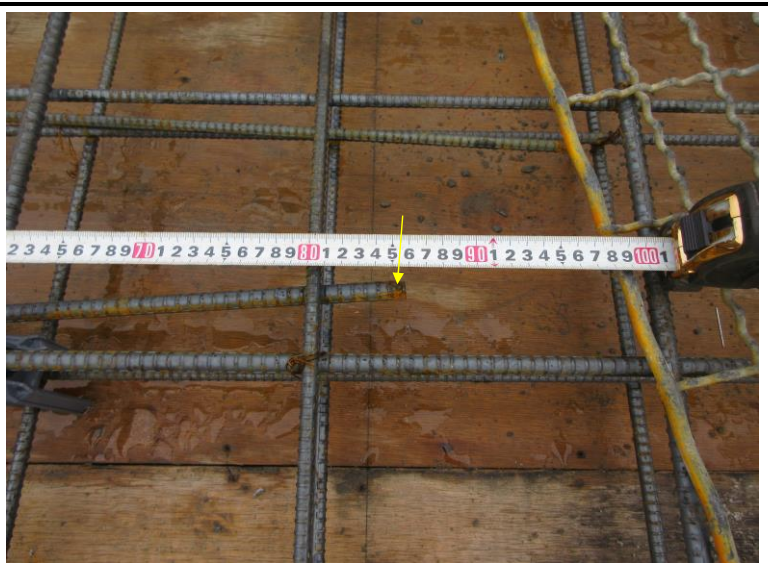



現況検査により認められる状況の記録

令和5年6月15日	
NO	58
場所	A棟
部位	床スラブ (S3)
スラブ下端筋の梁への定着長さ (L3 : D10×10、且つ150mm以上) が確保されていることを確認。	




令和5年6月15日	
NO	59
場所	A棟
部位	床スラブ (S3)
段差スラブ部の定着長さ (L1 : D13×40=520mm) が確保されていることを確認。	

令和5年6月15日	
NO	60
場所	A棟
部位	床スラブ (S3)
段差部の補強筋 (D13×2箇所) が計画通りに設置されていることを確認。	